

# 令和6年度 学校経営方針

令和6年4月1日  
北九州市立横代小学校  
校長 原 謙治

## 学校教育目標

一人一人が生き生きと輝く学校の創造をめざして  
～人権尊重の精神に基づき、確かな学力を身に付け、自主的で人間性豊かな感性、強い意志をもった心身ともに健全な子どもの育成をめざす～

### 本校の教育原理

日本国憲法、教育基本法、学校教育法等の精神及び学習指導要領の趣旨に基づいた教育を推進し、生きる力を育み、心豊かな人間性をめざす教育を展開する。  
学校教育は生涯学習の基礎づくりであるという認識に立ち、体験的な学習や問題解決的な学習を重視しながら、一人一人に確かな学力と自ら学ぶ意欲や態度が身に付くようにする。  
北九州市の学校教育の願いや令和4年度指導の重点を踏まえ、子ども、保護者、地域の願いに応える教育を推進する。

【めざす子ども像】  
「自分が好き、友達が好き、学校が好き、そして、家族と地域が好きなお子さま」  
○ 自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができる子ども **明るく（心の花）**  
・規範意識を高く持ち、善悪を正しく判断できる子ども ・礼儀正しい子ども  
○ 学ぶ喜びを知り、勉強に励む子ども **正しく（学びの花）**  
・自ら学び、自ら考える子ども ・よく聞き、進んで表現する子ども  
○ 体を鍛え、粘り強くやりぬく子ども **たくましく（元気の花）**  
・進んで働き、体力づくりに取り組む子ども ・健康で安全に生活する子ども

合言葉：**明るく 正しく たくましく「みんなで育てる」**（チーム横代）

【めざす学校像・教師像】  
○一人一人が生き生きと輝く学校  
○創造性や実践力にあふれた学校  
○安全・安心な学校  
○家庭や地域社会に信頼される学校  
○子どもによりそい温かい指導ができる教師  
○やる気を引き出す教師  
○力量アップに向けて前向きな教師  
○チームワークを大切にす教師

【保護者・地域の願い】  
○ 家庭との連携を図りながら心の教育に取り組む学校  
○ 子どもが、先生や友達との信頼関係を築ける学校  
○ 子どものことについて安心して相談できる学校  
○ 確かな学力を育む学校  
○ 学年に応じた体力を身に付けさせる学校  
○ 保護者、地域の人々と連携し、安全で安心な学校生活ができる学校

### 教育目標具現化の努力点・具体的方策

### 「一時間、一時間の授業の中に、教育のすべてがある」

（一人一人が生き生きと輝く学校）  
① **学力・体力の向上**（「**スクールプラン**」に基づく実践）  
② 保・幼・小・中の交流を中心に、児童及び教職員の密接な連携・調整と活動内容の工夫・充実を図る。**【小中一貫教育の推進】**  
③ 学習機会の拡充と学習内容の定着（**意欲的に取り組む自学ノートの取組、基礎学習の定着：朝自習・帯どり学習の徹底**）  
④ 基本的な生活習慣の定着につながる取組**【挨拶、掃除（黙働）、廊下歩行（静かに右側）→『横代っ子のお約束』『横代小学校のきまり』等の共通理解と一貫した指導**  
⑤ 支持的風土に支えられた学級づくり（仲間づくり）  
⑥ **「当たり前のことが当たり前でできる」**学級づくり・授業づくり  
⑦ 教師のよさや、もち味を生かした学校経営への参画

（創造性や実践力にあふれた学校）  
① 教育目標の実現のための具体的な手だて  
・ **学年・学級経営目標**の設定と**協同的な取組**  
・ **めあて・まとめ・振り返り**と**話し合い**のある授業  
・ **もち合い授業の積極的な実施**  
・ **ICTの活用等の個別最適な学習の取組**  
② 確かな手ごたえを実感できる研修の充実  
・ **計画的な若年研修と主題研修・研究**  
・ **授業力向上ステップアップ事業を生かした取組**  
・ **アクティブラーニングの積極的活用**  
主体的・対話的で、深い学び目指して  
③ 実践のまとめ等での研究成果と課題の確認  
④ やる気を感じさせる、引き出させる、教室・校内環境整備

（安全・安心な学校）  
① 子どもの**心の居場所づくり**（**担任と生徒指導主任、児童支援加配教員、養護教諭等による密接な連携と取組**）  
② プラス評価を与え、学校好きな子どもづくり  
③ 生徒指導の充実（**聴くことの重視、共通理解と同一対応、早期発見と早期対応→子どもが帰宅する前に連絡、不満を家庭にもち帰らせない**、危機管理意識の高揚といじめや問題事象への緊急対応）**報告・連絡・相談**  
④ **清掃指導や給食指導の充実**（子どもとの心の交流の場）  
⑤ 家庭や地域と連携した安全・安心の確保（**スクールヘルパーの活用、保護者及び地域ボランティアの活用**）

（家庭や地域に信頼される学校）  
① **P・D・C・Aサイクル**に基づいた学校評価を行い、**組織的・継続的な改善に努める**。  
② 学校の透明化（学習参観、学校開放週間、学校評価等）  
③ 地域の教育資源や教育力の活用**【コミュニティ・スクールの推進】**  
④ **家庭との連携の強化**（学級懇談会や学級PTA活動等への協力と参加、**連絡帳<電話<家庭訪問、普段からの積極的な連絡**や助言→善行の積極的な連絡は良好な関係の貯金）  
⑤ **情報の発信・受信**（学校だより、保健だより、学年・学級だより等の発行、家庭訪問、PTA活動や地域行事への参加、近隣の中学校及び幼・保等との連絡等）

【発達の段階に応じた連続性のある教育】 **つなぐ・かさねる・つらぬく**  
○ 「北九州市小中一貫・連携教育基本方針」に基づいた小中一貫・連携教育の推進  
○ 「北九州子どもつながりプログラム」の**特別活動や道徳での効果的活用（主題研究として）**  
＜道徳教育＞  
○ 「特別な教科 道徳」「外国語科」の充実。（年間計画、教科書の使用、評価の実施）  
○ 「北九州道徳郷土資料」「北九州子どもつながりプログラム」「小学校読み物資料集」「新版いのち」  
＜人権・同和教育＞（学校教育の基盤とし、教育活動全体を通じて推進）  
○ 人権教育教材集「新版いのち」を年間指導計画に位置付け、計画的に人権教育を推進する。  
○ 教職員が**人権尊重の理念を十分に認識し、人権感覚を身に付けるよう計画的な研修**を行う。  
＜生徒指導＞（**児童・保護者とのよりよい人間関係を基盤に、生徒指導主任との連携**）  
○ **アンテナを高くして積極的生徒指導（予防的）**  
○ **早期発見→即時の声かけ指導→情報共有→即日解決**  
○ **危機管理の「さ（最悪を想定して）し（慎重に）す（素早く）せ（誠意をもって）そ（組織で）」**  
＜特別支援教育＞  
○ 一人一人の教育的ニーズに応える指導及び支援  
○ **全校体制による特別支援教育の推進**  
＜確かな学力の向上＞（授業改善、補充学習、家庭学習習慣への取組）  
○ 「**わかる授業**」づくり**5つのポイントの徹底**  
○ 家庭と連携した**家庭学習習慣の推進**  
○ 学校図書館の利用促進（**多彩な読書活動を取り入れた学習展開。読書習慣を身に付けさせ**）  
＜健康教育＞  
○ 健康教育の3本柱（学校保健、学校安全、食育・学校給食）を踏まえた実践的な取組  
＜防災教育＞  
○ 災害発生時に主体的に行動し、**自らの命を守る**ことができるような指導を行う。  
○ **地域との連携を図った防災訓練の実施**  
＜環境教育＞  
○ 教育活動全体を通じて環境教育を実施する。  
○ 「北九州市環境体験プログラム」等の活用 ○ **シビックプライドを醸成する**ような指導  
＜キャリア教育＞  
○ 体験を通しての勤労観や職業観を育てる指導の工夫  
＜福祉教育＞  
○ 思いやりの心や奉仕する精神を育み、共に生きようとする実践的な態度を育成する。  
＜情報教育＞  
○ **タブレットで「わかる授業」の積極的実践<タブレットドリルの導入>**  
○ 発達段階に応じた情報モラル教育の推進  
＜国際理解教育＞  
○ 異文化・自文化の理解と尊重を目的とした体験的な活動の実践  
**◎2学期制の実施とあゆみ所見記載年度末1回に伴う子どもと関わる時間の確保**

◆ **ワーク・ライフ・バランス…健康管理、仕事以外の時間の充実、家族との時間の充実→趣味をもとう！！**  
**※定時退校日…学年ごとに18時退校、自分の記念日（自分や家族・親しい人の記念日）→仕事の割振**  
**※留守番電話中（17：30～8：00）は、電話に出ないようにする。**  
◆ **人権感覚を磨こう！**（今ない状況、今後起こることを想起し、想像することが重要な鍵である。）  
◆ **公務員は、全体の奉仕者である。**保護者や市民に対して誠実な対応に努める。（来校者への温かいマナー）  
◆ **外部からの電話等による児童の呼び出しや照会には原則として応じない。**（迷ったら管理職に一報する。）  
**※電話の対応…「横代小学校の〇〇です。」→アカウントビリティ（説明責任と信頼関係）**  
◆ **校内研修の充実**（OJT・・・主題研究、個人研究、若年研修等の充実）  
◆ **校務分掌・学校行事等の業務の見直し**（働き方改革を行い、筋肉質の職場設計を行う。）